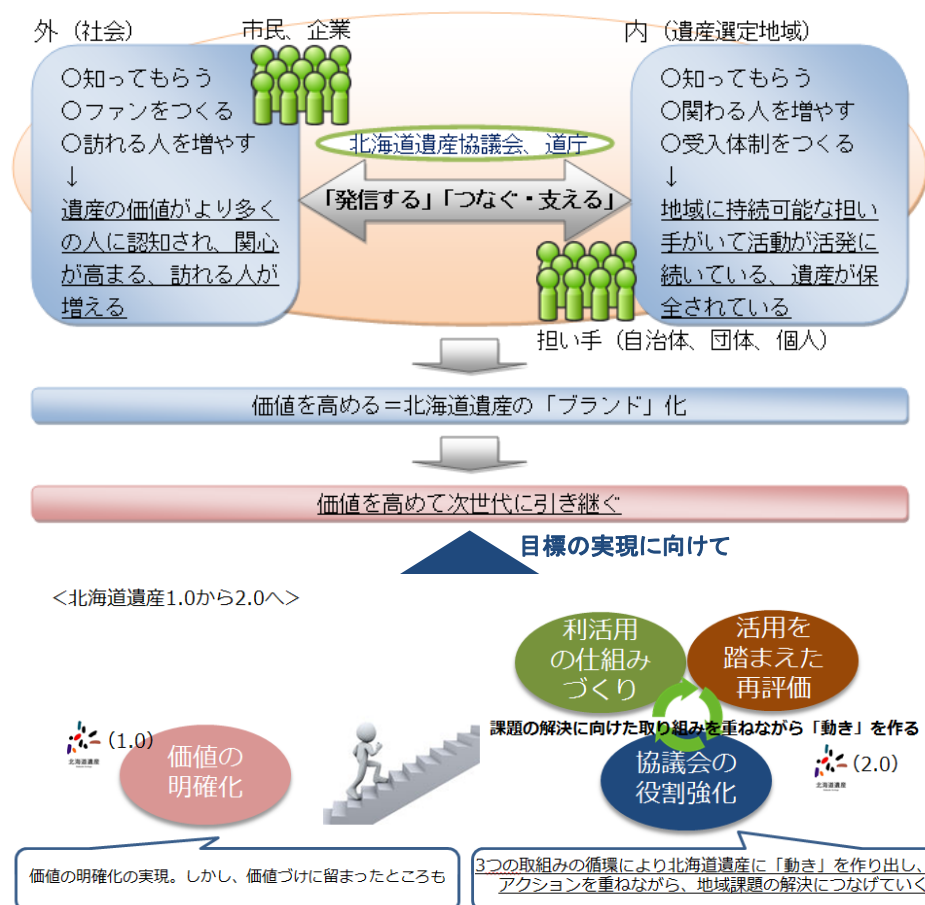


平成 26 年度 NPO 法人北海道遺産協議会事業計画

<基本的な考え方>



- 平成 25 年度に「北海道遺産満足度向上プロジェクトチーム」を立ち上げ、「北海道遺産の持続的な保全・活用に向けた方向性」「北海道遺産の再評価の方法」について検討を行った。平成 26 年度については、具体的な地域におけるパイロットプロジェクトを実施しながらさらに検討を深める。

○「ほっかいどう遺産 WAON」「お茶で北海道を美しくキャンペーン」寄付金の確実な執行

- 「ほっかいどう遺産 WAON」（イオン北海道様・マックスバリュ北海道様）、「お茶で北海道を美しくキャンペーン」（伊藤園様）から、地域の取組みを進めるために貴重な財政的支援をいただくことができた。これらの支援を確実に執行するとともに、その機会を北海道遺産の PR につなげる。

○地域との関係強化

- 上記助成に関して、各社との連携事業の実施、あるいはスタッフの皆さんによる地域活動の実施等、金銭的な支援に留まらない関係づくりを進め、より効果的な地域における北海道遺産の保全・活用を進める。

○満足度向上プロジェクトの推進

- 「北海道遺産満足度向上プロジェクトチーム」により、北海道遺産所在地域におけるパイロットプロジェクトを実施し、「北海道遺産の持続的な保全・活用に向けた方向性」「北海道遺産の再評価の方法」についての具体的検討を進める。

<平成 26 年度事業>

(1) 普及啓発活動事業

◆「北海道遺産情報発信アプリの制作」(～7月)

各北海道遺産所在地域と連携して、スマートフォンを活用したまちの情報発信アプリを制作する。昨年度収集した情報をもとに実際にアプリを作成・公開する。

○1,000 千円

◆「リーフレット増補版の制作」(8～9月)

昨年度リニューアルしたリーフレットについて、アプリ公開後、QRコード等アプリに関する情報を追加した増補版を制作する。(予定数：15,000部)

○500 千円

◆「北海道遺産公式サイトのリニューアル」

「ほっかいどう遺産 WAON」「お茶で北海道を美しくキャンペーン」によりこれまで助成を受けた地域の取組みを紹介する特設ページを設ける。また、同時に現在の公式サイト全体の見直しを行い、より親しみやすい、見る人にとって有益なサイトを作成する。

○500 千円

◆「Web等での情報発信と管理運営」(通年)

各地の北海道遺産をはじめとする地域遺産に関連する情報を、ホームページ、メールニュースの発行、事務局ブログ、twitter、Facebookなどを活用して、幅広く、タイムリーに発信する。

○200 千円

◆「その他 PR・会員サービス」(随時)

平成 21 年度から手づくりのニュースレター「北海道遺産だより」を発行(年 3 回)。内容としては、協議会の活動情報、地域の行事情報など。正会員・賛助会員・関係者等に送付する。

会員サービスを拡大するため、北海道遺産選定地域・企業等にご協力をお願いを行う。

○300 千円

◆「北海道遺産テレビ番組の制作」※

北海道遺産の魅力をより多くの方へ伝えるため、北海道遺産 52 件をテーマにしたテレビ番組の制作を行う。

○1,000 千円

※本事業については、企業スポンサー等、制作予算が確保できれば実施

(2) 地域活動促進支援事業

◆「北海道遺産地域活動支援」(6月～)

「ほっかいどう遺産 WAON」の寄付金により、北海道遺産所在地域における遺産保全・活用事業を募集し、計12件(総額600万円程度)の活動に対する助成を行う。11月を目途に交流会議を開催し、各地域の活動報告、各社への感謝状贈呈を行う。

○6,000千円

◆「北海道遺産交流会議の開催」(11月頃)

北海道遺産選定地域、正会員、賛助会員、他関係者にご参加いただき、ご寄付をいただいている各社への感謝状贈呈および、地域資源利活用の現状と課題や今後の展望、事業化の検討と課題などについて、講演会や意見交換等を行う。

※上記地域活動支援に含む

◆「北海道遺産満足度向上PT:パイロットプロジェクトの実施」(7月～)

北海道遺産を訪れる人、受け入れる側双方の満足度を高め、北海道遺産をブランド化していくための必要方策について、プロジェクトチーム(PT)による検討を昨年度に引き続き実施する。今年度については実際に特定の地域をテーマにおけるパイロットプロジェクトを実施し、「北海道遺産の持続的な保全・活用に向けた方向性」「北海道遺産の再評価の方法」についてさらに検討を深める。

○1,200千円

(3) 保全活用推進事業(ほっかいどうムラの宝物さがしプロジェクト)

北海道遺産構想の趣旨を全道に普及する取り組みとして、平成19年度より応募を開始した「ほっかいどうムラの宝物プロジェクト」では、各地のムラの宝物をデータベースに登録し、公式ホームページで公開している。本データベースは、所在地エリア・ジャンル・キーワード・フリーワードで検索をかけられ、各データの詳細を見られる構成としている。

◇現在の登録数

- ・257件(平成25年5月現在)

◇今年度の活動

- ・将来的に、500件程度の登録を目標とし、今後も引き続き随時応募を受け付け、データベースの拡充を図る。
- ・Facebook等を活用した募集方法等についても検討を開始する。

○50千円

※(1)～(3) ほっかいどう遺産 WAON 寄付事業

(4) その他事業について

■会員募集について

<会員拡大の具体的なアクション>

◇北海道遺産選定地域の正会員加入のお願い

遺産選定地域とより強い連携をもち、北海道遺産構想を推進するため、正会員もしくは賛助会員として入会をお願いする。

◇公共施設等へのパンフレット設置

市町村役場、会員企業の施設、道庁赤レンガ、食と観光の情報館、等へパンフレットを送付、設置を依頼する。

◇イベント等でのパンフレット配布

北海道遺産関連のイベント等でパンフレットを配布する。

■正会員・賛助会員一覧（6月20日現在）

<正会員>

◇市町村（18 会員）

ニセコ町 / 中標津町 / 積丹町 / 京極町 / 松前町 / 足寄町
増毛町 / 標津町 / 遠軽町 / 上士幌町 / 黒松内町 / 倶知安町
別海町 / 小清水町 / 浜中町 / 音更町 / 帯広市 / 弟子屈町【新】

◇団体・協会（11 会員）

NPO 法人炭鉱の記憶推進事業団 / NPO 法人ピアソン会 / 十勝川温泉旅館組合
(公社) 北海道観光振興機構 / (公社) 北海道アイヌ協会 / 北海道和種馬保存協会
NPO 法人ひがし大雪アーチ橋友の会 / 音更町十勝川温泉観光協会 / 北海土地改良区
(一社) 石狩観光協会【新】 / 昭和新山国際雪合戦実行委員会

◇企業・その他（9 会員）

土の博物館土の館 / 医療法人社団宮崎整形外科医院 / (株)シーブーツアーズ
北海道中央バス(株) / オホーツク・ガリンコタワー(株) / サッポロビール博物館
北の企画室 / 旭川製麺(株) / 北海道旅客鉄道(株)

◇役員・個人（11 会員）

<賛助会員>

◇団体・協会（2 会員）

公益財団法人草野河畔林トラスト財団 / 北海道農業協同組合中央会

◇企業・その他（3 会員）

(株)リージャスト札幌支店 / 雪印メグミルク酪農と乳の歴史館
日本中央競馬会札幌競馬場

◇個人（25 会員）【内、新規 10】